

情報機器の紛失についてのお詫びとご報告

このたび、当法人が運営する宇治病院において、平成 31 年 2 月 21 日朝、患者様の情報を含むビデオカメラと外部記憶装置（外付ハードディスク）につき、所在不明となったことが判明しました（「本紛失物件」といいます）。本紛失物件につきましては、盗難された可能性もあることから、同日中に所轄警察への届出と、当病院を所轄する山城北保健所への報告を行い、本紛失物件の捜索を行うとともに、本紛失物件に記録されていた情報内容の確認を進めてまいりました。

本日現在、本紛失物件に記録されていた情報につきましては、外部への流出・悪用や、不正使用は確認されておりませんが、紛失が発生した状況の概要や、記録されていた情報の内容、及び、今後の対応について、下記のとおりご報告いたします。

患者ご本人様やご家族様、関係者の皆様には、多大なご迷惑とご心配をおかけすることになりましたことにつき、心よりお詫び申し上げます。

記

1. 概要について

宇治病院リハビリテーション課スタッフルームにおいて保管していたビデオカメラ（患者様の映像が含まれたもの）と、主にリハビリテーションに関わるデータを保存するデータサーバーのバックアップ用として使用していた外部記憶装置（外付ハードディスク）を紛失いたしました。

本紛失物件には、宇治病院・平成老人保健施設・宇治病院訪問リハビリテーションにおける、主にリハビリテーションに関係する各種書類データが含まれており、その中に患者様の個人情報が含まれておりました。

本紛失物件に保存されていたデータは、全て、主たるデータサーバーに保管されておりますので、全データの確認を行い、紛失した個人情報の確認と特定を行いました。

2. 紛失した個人情報について

患者様の個人情報（対象期間：平成 26 年 11 月～平成 31 年 1 月）

① 紛失したデータに含まれる患者様の実人数	3,605 名分
② 患者様の氏名、住所、生年月日等が記載されたデータ	189 名分
③ 患者様の氏名、病名等が記載されたデータ	2,415 名分
④ 患者様の氏名、要介護認定の状況等が記載されたデータ	978 名分

※②③④は、①の内数を記載しております。

3. 今後の対応について

1) 紛失した情報の対象となる患者様への対応について

本日の公表以降、ご本人様に対し、可能な限り早期に、お詫びと事情説明のためのご連絡をさせていただきます。

尚、本件に関するお電話でのお問い合わせは、

問合せ電話番号：0774-51-2515 までご連絡ください。

(平日(月～金)の午前8時30分～午後5時)

尚、お電話でお問い合わせいただいた際は、ご本人様確認の後、折り返しお電話させていただき対応をご案内させていただきます。

何卒、ご理解、ご協力の程、宜しく願い申し上げます。

2) 情報管理の対応について

この度のことを受け、ルールに基づかない外部記憶装置の使用状況、および個人情報に関連する機器の状況について一斉調査を進めており、個別に状況を把握しつつ早急に

対応を進めております。

また、根本的な対応として、システム・ネットワーク整備を行い、外部記憶装置を接続できないようなシステム上の処置を行っていく予定です。

合わせて、個人情報保護規程・セキュリティーポリシーの運用を再度徹底するとともに、職員全員に対する個人情報保護の教育・意識付けを再度実施し、再発防止に努めてまいります。

以上、取り急ぎご報告させていただきます。

改めまして、皆様方にはご心配とご迷惑をお掛けすることにつき、心よりお詫び申し上げます。

平成 31 年 2 月 28 日

社会福祉法人あじろぎ会
理 事 長 林 顕太郎
宇治病院院長 藤田 正俊